

日刊 日二十月六... 日刊 日二十月六... 日刊 日二十月六...

座講識常

ネーショ... 欧州ラヂオ... ションは英語の國民又... は天然自然本性の意

貨物研究会

平、勿來、赤井、小川... 貨物研究会は十月十日... 物輸送サービスにつき協議

郷軍會員募集

在郷軍人平市分會では十六日... 幹部會を開き會員募集につき協議

文部省認定映畫

「小楠公ごその母」... 世界館で福島、茨城の上映権を獲得

明日のメモ

▲警察部保安課長に榮轉の柴田平... 明日のメモ (十三日)

平市議の立候補者 漸次目瞭化の顔振

出される者に出る者等々

平市に於ける市議の選挙気分は期日の接近に伴って漸次濃厚化され出馬の顔振れにも次第に目瞭化を見せつつある。

酒井清 高橋龜松 吉田五平 小松茂 鈴木光吉 猪狩觀徳 荒川太郎 根本品藏 藤原久太郎 鈴木長三郎 梅原利三郎 柏原幸次郎 關内正一 菅本庄治 馬目雅治 吉田實之輔 吉村安次郎 藤沼平次郎 川崎文治 小野園次郎 木澤常松 山崎清三 大森勇 大嶺庫 大和田興兵衛 大井川幸隆 萩原義

久の濱の違反

十六日平區で公判 双葉郡久の濱町東海産物商木村善五郎氏(五)は十一日行はれた町會議員選挙に立候補したが去月二十四日午後五時頃町會議員木ヒデ(五)方に至りヒデの養子廣吉及び廣吉の實父阿部利三郎、只伊之助四名に投票を依頼し二十圓を渡し投票を依頼し二十圓を渡したと發覺四倉署の取調べを受け直ちに起訴十六日平區で公判開廷される

昨日の俵米共販

昨日の俵米共販は前日に比して若干の安値だらうと見られてゐたが現下の田植え期が全面的に順調であり全国的に値緩み気配なので概十九名の俵札の結果は本月一日のそれより通じて十錢落ちで取引された相場は左記の如く出荷一千二百二十六俵の中平二號の双葉米一四七俵は止値の十二圓二十五錢に至らず又鹿島の一七俵も同様値十二圓十錢に届かなかつたので一六四俵が不調

前日より十錢安

昨日の俵米共販は前日に比して若干の安値だらうと見られてゐたが現下の田植え期が全面的に順調であり全国的に値緩み気配なので概十九名の俵札の結果は本月一日のそれより通じて十錢落ちで取引された相場は左記の如く出荷一千二百二十六俵の中平二號の双葉米一四七俵は止値の十二圓二十五錢に至らず又鹿島の一七俵も同様値十二圓十錢に届かなかつたので一六四俵が不調

入山平商野球戦

入山炭礦對平商の野球試合は二十七日湯本町野球場で舉行する

從業員慰安映畫

湯本町入山炭礦では十三日川平坑で從業員慰安映畫會を開催する

磐女籠球部

大會を前に練習 磐城高女籠球部では縣下大會に備へて目下東高師佐藤操平氏をコーチとして練習中

濱通に二つの支所 木炭の生産に競争

五月の検査高廿三萬二千俵

五月の検査高廿三萬二千俵 濱通より本年第二ヶ月の五月の生産検査高は總數二十三萬一千九百八俵で前年同期に於ける二十二萬五千八百十九俵に比すれば六千七百九十俵を増加した之れを各郡別に上ぐれば

石城八九〇一三俵(八二二三八) 双葉一〇八五三俵(一〇六七七) 相馬三三四三(二〇六七七) 括弧内は前年同期 累計高四十六萬三千八百十五俵は前年度累計の四十四萬九千八百一十六俵より一萬五千九百三十九

第三の評議員

新選に二十四名 第三小學校児童保護者會に於ける會長及び副會長、理事

二等郵便局に福音

待望の雜費定率増額 今秋十月から實施さる

行政事務刷新

市役所で研究會 平市役所では行政事務刷新を計るため今後毎土曜日に各課主任會を開き事務研究をすることになりその第一回を二十二日午後一時から市會議事堂で開いた

苗代品評審査會

縣農務課主催の濱三郡苗代品評審査會決定會は二十二日午後一時から平市園地事務所で開催され縣農務課古賀技師により行はれる

高島屋洋服店

御迷ひも既製品も 高島屋洋服店 平二電三六六

新井滋造 鈴木寛雄 佐々木龍若 佐藤幸太郎 花澤久一郎 會川延太郎 吉田金作 新妻善吉 堀喜一 緑川喜三郎 阿部政右門 山形透義政 瀧沼龍輔 野田榮助 金古正通 野崎謙

昨日の俵米共販

昨日の俵米共販は前日に比して若干の安値だらうと見られてゐたが現下の田植え期が全面的に順調であり全国的に値緩み気配なので概十九名の俵札の結果は本月一日のそれより通じて十錢落ちで取引された相場は左記の如く出荷一千二百二十六俵の中平二號の双葉米一四七俵は止値の十二圓二十五錢に至らず又鹿島の一七俵も同様値十二圓十錢に届かなかつたので一六四俵が不調

貨物研究会

平、勿來、赤井、小川... 貨物研究会は十月十日... 物輸送サービスにつき協議

郷軍會員募集

在郷軍人平市分會では十六日... 幹部會を開き會員募集につき協議

文部省認定映畫

「小楠公ごその母」... 世界館で福島、茨城の上映権を獲得

明日のメモ

▲警察部保安課長に榮轉の柴田平... 明日のメモ (十三日)

幼兒轉落溺死

湯本町八人入山炭礦坑佐々木三三三(四)女(二)さん

高島屋洋服店

御迷ひも既製品も 高島屋洋服店 平二電三六六

新井滋造 鈴木寛雄 佐々木龍若 佐藤幸太郎 花澤久一郎 會川延太郎 吉田金作 新妻善吉 堀喜一 緑川喜三郎 阿部政右門 山形透義政 瀧沼龍輔 野田榮助 金古正通 野崎謙

昨日の俵米共販

昨日の俵米共販は前日に比して若干の安値だらうと見られてゐたが現下の田植え期が全面的に順調であり全国的に値緩み気配なので概十九名の俵札の結果は本月一日のそれより通じて十錢落ちで取引された相場は左記の如く出荷一千二百二十六俵の中平二號の双葉米一四七俵は止値の十二圓二十五錢に至らず又鹿島の一七俵も同様値十二圓十錢に届かなかつたので一六四俵が不調

貨物研究会

平、勿來、赤井、小川... 貨物研究会は十月十日... 物輸送サービスにつき協議

郷軍會員募集

在郷軍人平市分會では十六日... 幹部會を開き會員募集につき協議

文部省認定映畫

「小楠公ごその母」... 世界館で福島、茨城の上映権を獲得

明日のメモ

▲警察部保安課長に榮轉の柴田平... 明日のメモ (十三日)

幼兒轉落溺死

湯本町八人入山炭礦坑佐々木三三三(四)女(二)さん

高島屋洋服店

御迷ひも既製品も 高島屋洋服店 平二電三六六

産業

桃の栽培 (三)

縣農試石 城分場長 齋藤技師

品種カールマン 昭和六年
調査個数一五五 五月廿五
日二%五八 五月卅日七%
〇 六月四日七%一〇
六月九日七%一〇 六月十
四日三%二三 六月十九日
四%九二 六月二十四日一
%二九 六月廿九日七%八
七 七月四日二%五八 計
三九%三五

以上によつて見るに平均果
實は早い摘果ほど大きなるが
收量は生理的落果の盛期以後
に於て摘果を行ひ袋掛後の落
果を少なくする方が多いと云ふ
こととなる。

摘果の作業を終ると同時に
袋掛を行ふことになるが袋掛
は特に虫害を豫防する意味が
重大なものであるから遅すぎる
ことは不可である、この點か
ら考へれば袋掛はなるべく早
く行ふ必要がある従つて摘果
の作業もなるべく早く終る必
要がある。

摘果は事情が許すならば一
回で完了するよりも二回に行
ふ方が安全である、一回目の
摘果摘果は生理的落果直後に
行ひ袋掛後の落果歩合を減少
することがよいのである、二
回目の摘果の時期は年により
又品種によつて異なるべきも本
縣に於ては六月十日頃として
大過がないやうに思はれる、
六月中旬以後になつては黒點
病の侵害やモノゴマダラメ
イガの産卵等の危険が毎日に
多くなるのである、

(一)摘果の方法、第一に摘
果の程度が問題となる、これ

は大果を目的とするか小果を
目的とするかによつて異なるわ
けである。

牛も豚も優良品の自慢

市内 田町
肉の賣 三三屋
馬命は 三三屋

正確なる
寒暖計
計量器指定販賣
山野邊藥局
平市五丁目角

日	金	木	水	火	月	日
ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ
CA	BA	AA	AA	AA	AA	AA
ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ
ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ

大森醫院

内科、小兒科
醫學士 大森 勇
平市南町 電話二五八番

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
平市新川町「電話二六九番」

食事、喫茶、酒場を兼ねた。

ザロソ

レ스토랑

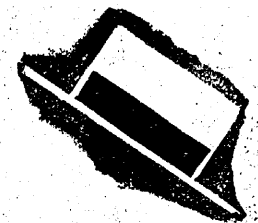
町田平 二五三電

特にマルトモの
ランチは：
材料のおまかせを願つて居
る爲め其の節々のおいしい
新鮮な物を御進め出来ま
すので御華客様からいつも御
好評を蒙りて居ります

御来店御召上りの時も御來
客様用仕出し等願へて御値
段を御示し下さつておまか
せ願へますれば季節の調
材料で美味快速なものを調
理進上出来ましますので之を
非常に御好評で御座います

RENTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ

スペインG・H・N 元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1.10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上ると風味一そう佳良です
(平?) 西村屋藥舖 (電3)



夏が来た、夏が来た、
カンカン帽は踊る、冠つたタイプ
お、涼味、涼味、涼味、涼味
其の他可愛らしい……
お子様用帽子豊富陳列

ツルヤ (平市四) 電話一四〇

食品店 高橋 商店

食品店 高橋 商店

食品店 高橋 商店

便利で
経済な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから
何をお任せしてもご安心です

日下家政婦會
會長 日下すい子
電話 七二三番

開院
皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より
午後九時まで
江尻伊三郎
平市山町(舊山内醫院跡)電話六九一

平病院 (平市元共濟病院跡) 電話六四一番

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 院長 醫學博士 鈴木定藏
部長 醫學士 木下基一

小兒科 部長 醫學士 池谷宗三郎

皮膚科 部長 醫學博士 鈴木定藏

外科 部長 醫學博士 鈴木定藏

産科 部長 醫學博士 鈴木定藏

薬剤師 部長 藥劑師 吉本幸平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此限にあらす)

往診隨時、病室完備(自炊の便あり)